関西自然保護機構会報

13巻1号
(通算 21号)

目　　次

巻頭言

自然保護の仕事……水野寿彦…… 1

シンポジウム「本当の川を求めて」

動物の眼から見た河川のあり方……竹門康弘…… 5

「水の汚れ」から「川の汚れ」へ……谷田一三…… 19

川の構造と生物との結びつき
ーとくに人工淵造成実験の結果からー……西村登…… 23

人からみた河川……田中哲夫…… 31

人間にとっての川のあり方……加藤晃規…… 35

工学的立場からみた河川……高橋剛一郎…… 41

総合討論「本当の川を求めて」…… 51

投稿規定…… 73

1991年6月

関西自然保護機構

関西自然保護機構（KONC：Kansai Organization of Nature Conservation）

KONCはなんらかの形で，専門家として自然環境保護にかかわる人たちを幅広く組織して，自然環境保全に関する各分野での研究を結集し，その研究の進歩と自然環境の保護・保全のために努力することをめざして，1978年に創立されました。

KONCはその活動の成果と，会員個々人の学識と経験の蓄積にもとづいて，近畿地方に於ける広い意味での自然保護の諸問題に対する有力なアドバイザリー・ボディ（助言勧告機関）として，社会の要請にこたえることを企図しています。

現在，次のような活動をしています。

1．　基礎研究の実施
2．　シンポジウム・セミナー・講演会などの開催
3．　現地見学会の開催
4．　研究助成金の交付
5．　会報・連絡紙の発行
6．　自然保護に関する基礎資料の収集と配付
7．　自然保護および自然環境保全に関する提言と助言
8．　国内外の諸団体との連絡・協力

会の活動は，個人会員・推持会員の会費により，まかなわれています。